

磐城時報

編集者 石城郡平町村屋町十四
印刷所 石城郡平町村屋町十四
印刷部 石城郡平町村屋町十四
電話 磐城 二四〇三
代理店 東京 丸の内區新大塚五丁目
大阪 堂島二丁目
神戸 三宮五丁目
福岡 天神五丁目
名古屋 大須五丁目
仙台 大町五丁目
青森 大町五丁目
函館 大町五丁目
旭川 大町五丁目
帯広 大町五丁目
旭川 大町五丁目
帯広 大町五丁目
旭川 大町五丁目
帯広 大町五丁目

濱三郡各學校に 御眞影を傳達 来る十日磐中講堂で 各町村長も參列

濱三郡中等學校並に小學校に對影響を受け炭礦界の不況により
する。聖上陛下。皇后陛下の御同地方町村の疲弊振りは言語に
眞影傳達式は来る十日平町磐城絶好財源は殆ど行詰りを來し如
中學校講堂で行はるゝ事になつた。何にして明年度の豫算を編成す
たが、當日は各町村長並に三郡へきかについて苦心中であるが
百十校の校長が參列し學務部長今回炭礦稅の地方委譲によりこ
から御眞影の傳達をうける筈である。

江尻氏の融資で 泉校愈々増築

石城郡泉村では小學校六教室の増築を一萬四千八百圓の豫算で
去る七月着工の豫定であつたが休業した磐銀の公金預金九千五
百圓の運用不能になつたため
野木龜之助を中心として全國工することが出来ず善後策に頭
の炭礦所在地町村長に檄を飛ばすことを村理事並に村議
の右税金の委譲運動を起すことの奔走により同村の素封家江尻
に於て、右野木村長は博孝氏より年利六分十年賦償
常磐地方町村長を代表し九州方遠で九千五百圓の金融を得たの
面の町村長と共に上京政民兩派で近く更正豫算村會を開議議決
本部並に首相各關係省を訪問陳の上着工の見込である。

預金問題の 關係町村長會

磐城銀行預金問題に關する關係
町村の打合せ會は四日後午後一時
から平町元石城郡役所に開き今
後の態度を決定する筈である。

四倉市場取引

商市場二日取引左の如し。
千二百七十四貫四百七十匁、
最高七十六圓五十錢、最低四
十八圓、平均六十七圓五十錢

鑛業稅の 地方委讓

内郷村長等開始
常磐線地方農村は炭礦會社の被
害を受け年々美田は荒野と化し
今にして救済せざんば前途憂
べき結果を來すもの少からず憂
慮されてゐるが加ふるに財界の
伊藤飯野村長、菅波内郷村長代
時平磐林署に平岡磐林署長を訪

新川水害豫防工事の 補助促進陳情

伏見町長外二氏出縣
工事は本年中进行す

平、飯野、内郷三町村の新川水
害豫防工事は現在新川上流二百
八十六間と平町見町上流四十
間が残つてゐるが、之は本年中
間に完結する筈で總工費一萬九
千二百七十圓のうち補助九千

林道開鑿 工事延期陳情

具泊村民六十名
石城郡貝泊部落民六十余名が
貝泊部落民六十余名が
石城郡貝泊部落民六十余名が
石城郡貝泊部落民六十余名が
石城郡貝泊部落民六十余名が

同村貝泊部落民一千五百名の
生活を脅威する官行製炭林道改
修工事を明春四月ころまで延期
してくれと約一時間に亘り陳情
したが、委員の一人は語る。
貝泊部落民の生活は農産物よ
り林産物が主要である。然る
に製炭需要期に向ふとき官
行製炭の林道改修工事が行は
れると唯一の搬出道路が通行
止めになるため部落民一千五
百名の生活問題となるので來
春四月まで改修工事を延期す
ることが出来なければ工事中
隔日位通行を自由にすれば
ねば困るので本部部落民一千
五百名を代表して陳情に來た
のである。

田町下水を改修 工費一萬二千八百圓

平町田町から新川に通する下水
二十間六分並に田町赤心堂病
院前下水五十六間は排水設備不
完全なため出水毎に汎溢し各戸
の床下に浸水する有様で、之が
改修は早くから町會議員間に叫
ばれてゐた處、今回急々設計が
出來上つたので工費一萬二千八
百三十二圓で着工する事になり
縣補助四千十三圓を仰ぐため伏
見町長は二日出縣陳情した

雇人の悪事

埼玉県浦
和町阿部安治方雇人信夫郡庭塚
村二階堂倉治(十七)は一日店先
きから五十三圓を撥抜つて逃走
石城地方に入り込んだので平署
で警戒中である。

窃盜少年捕はる

高
久村山口字藥師前生れ當時住所
不定吉田正見(十七假名)は八月

客の口車に乗つた 開花亭の梅香 危うく誘拐さるる處

埼玉縣大里郡用土村生れ當時東
以て誘惑し逃走せしめんと企て
京市深川區木場町金貨業坂本常
平驛に於て梅香の來るのを待つ
てゐる處を平署刑事に捕はれた
目無職吉澤テ(四二)の兩名は
十月一日午後十一時頃平町田町
そば屋さかき屋に於て開花亭事
驚テエ方抱藥妓梅香事櫻井ツル
(二二)を呼び身受けして東京に
連れ行き深川町木場町萬年筆商
吉澤義夫と夫婦にするると甘言を

反對運動は 奏効すまい

好評な官行製炭
平營林署の官行製炭事業に對し
濱三郡木炭同業組合が極力反對
の運動を開始した事既報の如く
であるが、由來官行製炭は品質
が良好で揃つてゐる上に偽裝が
整ひ且つ質量も豊富なので一般
市場から絶大の好評を博し東京
備濱の各方面から續々注文殺到
しつゝある現状に鑑み此の需要
をしのぐにむけて監視するに忍び
ず(四〇)から金二十五圓を借り
てに年來の計劃を急々断行す
る運びに至つたもので既に準備
万端を整へてゐる矢先組合のし
全至十日間の傷を負はせ二日
中止運動によつて果して右計劃
平署に告訴された。

マルトモ柴田書店
平町四丁目
電話 二三四番

具繪彩水グンキ
具繪彩水ーピシヒ

が中断されるや否や疑問視さ
れてゐる。
借金を拒まれ
憤慨して歐る
上小川村大字岸石大平定吉(四
一)は一日正午頃同村松本稻次

子宮出血と其注意

醫學士 五十嵐雄二 述
磐城共濟病院産婦人科部長

元來子宮は不治の難症と世
人一般から考へられてゐる。世
成程病氣が或程度以上進行し
たものは手術的に治療しても
理學療法(X光線ラヂウム)で
やつても又血清化學療法を行
つても仲々全治し難いもので
はあが、しかしこの病氣の
初期に於て完全な手術療法又
は理學的療法を行へば完全に
全治し得る故に子宮出血
で倒れるか否かは患者及他家
の自覺一つにあるといつても

訴ふるものである。主に子宮
の各部に瘰癧の様に發生し大き
なものになると大人の頭位にな
ることもある。未産婦の者に
多く生ずるが經産婦にも勿論
發生し得るものである。
年とつて即ち月經量が多か
つたり、又は不規則な子宮出
血があつたり、下腹部の緊張
感があつたりした時は一應筋
腫のことも懸念して婦人科醫
の診を乞ふべきである。
手術は前記瘰癧よりも簡單で
又術後再發の心配もないもの
である。近年筋腫のX光線深
部治療も大いに發達し、手術
に耐へぬ體質や、疾病をもつ
てゐる患者はこれを應用して

就職兒童の 基本調査

平職業紹介所

平職業紹介所では大正十五年以降小學校當局と連絡をとり義務教育終了者の就職を斡旋し來り本年三月までに六十二名の兒童を東京、横濱各地方の大商店、會社、工場等に就職させたが、これ等兒童の就職後の感想、希望等を主題に今後における就職兒童の基本調査をなすため過般一、現在の職業に對しての感想、二、就職中における月給、日給、若くは小使、仕着等の給與乃至始末方法、三、勤務時間及び公休等の具合等の質問書を各就職兒童に發送したところ此程全部の回答に接し目下整理中であるが、同所の四家主任は

大正十五年以來當所で紹介した兒童六十二名中落伍者は一名だけで他は全部眞面目に働きて日給、手當の点なども皆が皆言ひ合したやうに過分であるといつてゐるが何より喜ばしい。

と語つてゐた、なほ同所でも今後兒童にばかりでなく雇主に對しても質問書を發して兒童に對する不平を聴取し双方の意見を纏めて今後の參考資料にするこ

ハガキ集

▲米のメートル法は誠に良い事だと思ふ、然し今迄と違つて(今までは自分の家に樹があつて米屋で持つて來たのをはかつて見れば米屋の正、不正がすぐ判るが、今後は自分の家で計るものがないから米屋がどの位持つて來たのか自分

これに乗じて不正をするかも知れぬ、困つた事だ。吾々労働者はメートル法で米を買ふ事が出来ぬ。(一労働者)

▲本年縣社稻荷神社の祭典に遊女が供をしたとか先導したとかの怨にも付かぬ事を問題にして俺の樂みの一ツにしてゐるハガキ集を邪魔する奴は何奴だ、當町の子鐵會神社が先導したと云ふんだ、遊女が先導仕様が藝妓が今後仕様が、たかが祭の事だ、眞實敬神の念あるなら神社を打毀せ、偶像を拜して何が得られる、社を作る金で町の繁榮でも計れさなければ祭を一年中の娯樂とでもするか、白痴た奴共ばかりが、神威を汚すの風紀云々と云ふてゐるのだ、此の

鳥御料理

うなぎ

蒲焼

平町南町平館隣り

魚菜

電話四二四番

様な事を問題にする位の奴は已れの手の指の数も知らない奴ばかりだ、言はれて口惜ければ日々の已れが生活を見ろ風紀云々と云ふ奴にかぎつて化物だ、次に之れに對抗する奴も亦た何故相手にしてゐるのだ、精神的云々、此も亦た愚の化物だ、もう何方も伶俐だから止めろ、同じ人間で同じ本能を持つてゐるんだもの遊女も神官もあるまいよ、祭は罪惡と云ふ事だ、は事實だ、せ小學兒童の低脳兒の九分は祭騒の時母体に集つた云々云々事實があるからね、祭に飲食してゐると云ふ今だ、何したつて良いさ、來年から遊女の出張所でも造るさ。

高久病院

内科・外科・耳鼻科
咽喉科・花柳病科
院長 高久忠
平町 電話一三五

共下存共

融金/易融
蓄貯/味趣
堅下意誠

陽春

内科 専門
十二指 腸虫病
婦人病 淋病
皮膚病 専門
院病村松

大和田醫院

耳鼻咽喉科
平町南町
電話一七〇番

淋病、消渴に奇妙に良く

淋 特價(八日分)一・五〇
十六日分二・八〇
効力偉大なる、胃腸を害することなきは既に試用者各位の定評なり。病める方よ、一時も早く試用され病苦を去られよ。
平町研町(公園下)
製藥發賣元 水野藥局

筑前琵琶教授 吉田旭良

有山旭千師直門
平町大町若松病院向いづみや方
家元 師範
古流 盛花教授 松留齊 吉田理秀
(毎週日曜) 平町大町若松病院向いづみや方

蒲鉾賣出し廣告

夏期水販賣中は御引立に預り豫期以上の盛況を見て終了するに至つた事を厚く御禮申上げます。今回水販賣終了と同時に例年の如く蒲鉾製造を開始致しましたから倍舊の御用命の程懇願致します。

藤市蒲鉾店

御大典記念全國商工博覽會於銀盃受領
平町二丁目
電話三〇五番

夏の飲料

- ◆ サッポロビール ◆
- ◆ 金線サイダー ◆
- ◆ 純粕 取焼酎 ◆ (空瓶交換)

御注文次第直ちに配達いたします
平町四丁目平野通り
永山酒造店出張販賣所
電話二〇七番

小生儀先般病氣に罹り其の後静養の必要を認め一時歸郷罷在候處爾來幸に經過良好全く舊に復し候に付此度歸平の上左記に事務所を定め從前通り一般訴訟事務を取扱候間倍舊の御高顧を垂れさせられ度此段謹告仕候

昭和三年九月
石城郡平町田町十九番地(末廣の向側)
辯護士 漆畑元吉
電話一〇八番

山崎合會社

福島縣平町
電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
振替東京一九七五五番
上野車坂四三
東京支店
電話(下谷)五七二番
電話(下谷)六八三二番
振替東京六八三二番

安政俠義記

行興大別特的彈爆りよ日四
◆ 篇妹姉王羅修畫名 ◆
◆ 子米井酒艶妖……演主……郎五部河人超 ◆
◆ かうらだいならなばねら終で子の蛙張矢は子の蛙 ◆

◆ 日活松竹名畫集 ◆
◆ 松竹キネマ獨特映畫 ◆
◆ 巨星野村芳亭原作 ◆
◆ 麗麗松井千枝子主演 ◆
◆ 淺草行進曲 ◆
春よ春、行交ふ人の足音にも詩の情緒が流れて居る。此處は赤き灯の海、人歡樂に酔ふ淺草の夕べ、獨唱界の名星
松下京子嬢
特別出演
◆ 松竹下加茂熱血篇 ◆
主演市川松之助、泉春子
劍双降魔
七日曜學生生！
高級平
常設 館電六四